

不飽和脂肪酸を豊富に含有 保湿性とエモリエント効果に優れた精製油です

INCI: Ricinus Communis (Castor) Seed Oil

日本成分表示名称 ヒマシ油

医薬部外品原料規格2021 ヒマシ油

組成

ヒマシ 100%

但し、キャリーオーバー成分として、 トコフェロールを0.02%含有します

CAS: 8001-79-4

EC: 232-293-8

推奨用途



TEXTRON

A Vantage Company

Castor Oil Refinedは、トウゴマの種子の油を精製することによって得られる、黄色の油です。

トウゴマは熱帯東アフリカのエチオピア地域が原産ですが、現在は世界中の熱帯および温帯地域で生息しています。

Castor Oil Refinedは、不飽和度の高い植物油の1つで、リシノール酸を約90%、リノール酸(オメガ6)を約5%含有します。

本品は、ヒドロキシ基を持つリシノール酸を多く含有する為、独特な粘性、質感を付与し、メーキャップ用途では顔料の分散、ヘアケア用途ではコンディショング剤などで使用されています。

また、リシノール酸は、様々な種類のウイルス、細菌、酵母、カビの増殖を防ぐのに効果的と言われており、白癬、皮膚炎症、擦り傷、真菌感染した爪、座瘡の局所治療として使用されています。

特長

- 不飽和脂肪酸であるリシノール酸を豊富に含有
- ・高い保湿性とエモリエント効果
- ・植物油としてはユニークな粘性を持ち、相溶性に優れます
- ・毛髪へコンディショニング効果を付与
- メーキャップ用途では顔料分散性に優れます
- 抗菌性に優れます







特性例

項目	特性値
外観	黄色液体
比重 (20°C)	0.955 ~ 0.967
屈折率 (20°C)	1.477 ~ 1.480
酸価(mg KOH/g)	3 以下
けん化価	176 ~ 187
ョウ素価	80 ~ 90
水酸基価	150 以上
脂肪酸組成 (%)	
パルミチン酸 (C16:0)	1~ 3
ステアリン酸 (C18:0)	1 ~ 3
オレイン酸 (C18:1)	2 ~ 8
リシノール酸 (C18:1 - OH)	82 ~ 92
リノール酸 (C18:2)	2 ~ 10

上記は代表値であり、規格ではありません

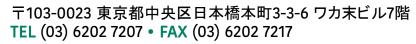
アプリケーション

ヒマシ油は肌や毛髪のコンディショニング剤として、様々な用途で利用されています。

Castor Oil Refinedは一般的には、メーキャップ、ヘアケアなどに使用され、保湿剤、エモリエント剤、分散剤、コンディショング剤として使用されております。

Castor Oil Refinedは、肌や毛髪に直接塗布、または化粧品へ配合(推奨添加率3 ~ 10%)して使用可能です。

GP テキストロン株式会社





A Vantage Company

www.vantagegrp.com

E-mail: textron.japan@vantagegrp.com

発行2024年3月

GP TEXTRON株式会社は、本資料に記載されている処方および手順を含む全てのデータは、Vantage™および当社の知る限り、正しく、信頼性があり、正確であると考えられています。ただし、Vantage™および当社は、本資料に含まれる情報の正確性、信頼性、または完全性を保証するものではありません。ユーザーの特定用途での使用(必要な確認テストの実施を含む)において、本資料に含まれる情報の適合性と完全性を判断するのはユーザーの責任となります。Vantage™および当社は、この情報の使用によって発生する損失または損害について責任を負いません。また、特許侵害に対して保証することもありません。ここに含まれるいかなる内容も、特許権者の許可なしに特許発明を実施するための許可、推奨、または誘因を提供するものと解釈されるべきではありません。

Vantagewww.vantagegrp.com